○鹿児島大学におけるオーサーシップ・ポリシー

平成20年３月18日

平成27年２月19日一部改正

学長裁定

本学は、本学の研究活動に関わるすべての者が、「鹿児島大学における研究活動に係る行動規範」を遵守し、公正な研究の遂行に努めることとしている。

研究者等の研究倫理に係る意識を更に高め、適切なオーサーシップ等を学内に喚起するために全学的に共通するポリシーを示す。

オーサーシップすなわち論文等の著者は、次の条件を満たし、当該論文等全般にわたって責任を共有することとする。

１　論文等としてまとめた研究の発想、研究計画の立案、その計画に基づいた研究の実施、研究(実験)データの収集、解析、研究結果の解釈のいずれかのプロセスに主体的に関わること。

２　自分が担当した論文等の内容については、具体的かつ時系列に証明しうる物証に基づき、責任をもって説明できること。

３　共同研究においては、自己の役割分担・責任を明確化するとともに、代表研究者は、複数の研究者による研究活動の全容や研究成果を適切に把握・管理していくこと。

４　当該論文等の起稿に関与し、科学的に厳正な校正を行うこと。

５　当該論文等の最終稿において、投稿の最終的な合意をし、責任を負うこと。